今確認しよう 家の中は大丈夫？

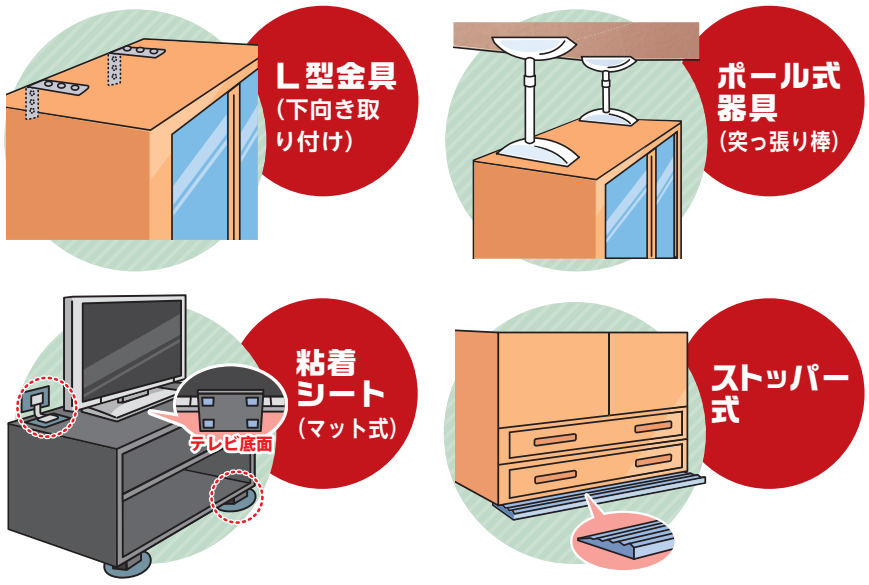
区では、大規模地震等が発生した際に、けが等から身を守るための器具等の購入費用を助成しています。詳細は、荒川区ホームページをご覧になるかお問い合わせください。

家具・家電等の転倒を防ぐ

●家具類の転倒・落下防止器具

近年の地震被害では、負傷者の３～５割の方が、たんすや本棚等の家具の転倒・落下等で負傷しています。

申込み・問合せ 防災課 ☎内線４９２



家の倒壊から身を守る

●耐震シェルター・防災ベッド

耐震シェルター・防災ベッドは、地震で住宅が倒壊しても寝室や睡眠スペースを守ってくれる装置です。住みながらの工事ができ、短期間での設置が可能です。

申込み・問合せ 防災街づくり推進課 ☎内線２８２６

●自宅の耐震化・不燃化

昭和56年５月31日以前に建築された住宅に対して、耐震診断・耐震改修等の費用の助成を行っています。また、東京都不燃化10年プロジェクトで「不燃化特区」の指定を受けた地域にお住まいの方で建て替えや解体を検討している方に、建築士や司法書士等の専門家を無料で派遣しています。

申込み・問合せ 防災街づくり推進課
- ▶耐震化について ―― ☎内線２８２６
- ▶不燃化特区について ―― ☎内線２８２１

出火を防ぐ

●感震ブレーカー(電気を自動的に止める器具)

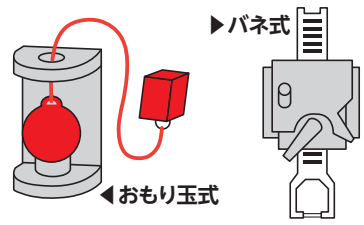
震災時等の電気火災を防ぐためには、強い揺れを感知したときにブレーカーやコンセント等の電気を自動的に止める「感震ブレーカー」等の設置が有効です。

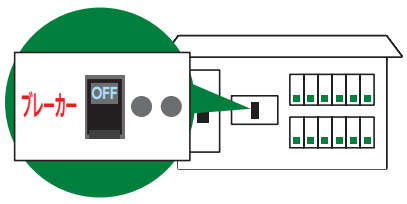
※平成30年度より高齢者のみの世帯・障がい者のいる世帯等に無料配布する予定です

申込み・問合せ 防災課 ☎内線４９２

簡易タイプ

ばねの作動や重りの落下等によりブレーカーを切って電気を遮断します。





分電盤タイプ

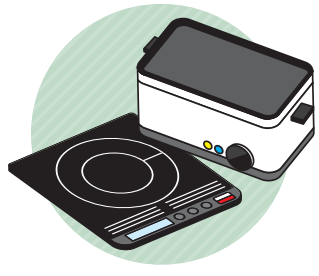
分電盤に内蔵されたセンサーが揺れを感知し、ブレーカーを切って電気を遮断します。

●ＩＨ調理器・Siセンサー付きガスコンロ等

火を使用しない器具・安全装置付き器具を使用すると、出火を防ぐので有効です。

平成29年度内に購入したものは、３月30日㈮までに申請してください。

対象	区内在住で、65歳以上の方で構成される世帯
助成内容	次のいずれかの購入費用の２分の１を助成（助成限度額２万円） ▶ＩＨ調理器（調理器具２点まで） ▶Ｓｉセンサー付きガスコンロ ▶電気フライヤー
必要書類等	●領収書・保証書の写し（調理器具分も） ●本人名義の振込先金融機関名・口座番号が分かるもの ●印鑑



申込み・問合せ 高齢者福祉課 ☎内線２６７５

全国瞬時警報システム(Jアラート)の試験放送を実施

国は、北朝鮮がミサイルを発射する等の緊急事態が発生した際、全国瞬時警報システム（Ｊアラート）を活用し、防災行政無線を通じて情報を放送します。

Ｊアラートの作動状況を確認するため、全国一斉に試験放送（情報伝達訓練）を実施します。ご協力をお願いします。

日時 3月14日㈬午前11時

内容
①チャイム音
②「これは、Ｊアラートのテストです」を３回
③「こちらは、防災荒川です」
④チャイム音

問合せ 生活安全課 ☎内線４９４

荒川ビジネスプランコンテスト2018 結果発表

地域課題の解決や区内の地域産業の活性化につながるビジネスプランを全国から募集しました。２月16日にファイナリスト８名による公開プレゼンテーションが行われ、**下記**の方が受賞しました。

問合せ 経営支援課 ☎内線４５７

賞	プラン名	受賞者
最優秀賞	メードイン荒川。美術工場の町。	半田悠人氏(株式会社デリシャスカンパニー)
優秀賞	障害者のためのアパレルブランドをつくる！	下川智恵子氏(ものつくりカフェMonchouchou(モンシュシュ))
城北信用金庫賞	スポーツのつなげる力で荒川区をひとつに！	石尾潤氏(NPO法人スポーツカントリーアンビスタ)
オーディエンス賞	活才(キャッツアイ)・ほめて生産性向上。表彰才活サービス	東野誠氏(Polaris Infotech(ポラリスインフォテック)株式会社)